

予算科目	11 款	災害復旧費	総合計画	第 章	復興計画	(4)	未来のために伝統・文化を守り、人・新たな産業を育てる
	3 項	文教施設災害復旧費				(1)	未来の人を育てる
	1 目	公立学校施設災害復旧費				()	学校教育・社会教育施設等の復旧・復興
実施計画掲載ページ	P202		中 事 業	小学校災害復旧費			
事業コード	004-101-001-00473		事 業 名	小学校災害復旧事業			
目的及び事業内容	東日本大震災により被害を受けた学校施設に仮設校舎を設置し、学校教育に支障が生じないような機能の確保を図る。						
取 組 実 績	1 実施校・内容 (1)大川小学校 応急仮設校舎借上（平成29年度末で完了）						
成 果	平成30年度より大川小学校が二俣小学校に統合されることに伴い平成29年度をもって応急仮設校舎の借上げは完了となった。						
成果に係る評価	平成30年度より大川小学校が二俣小学校に統合されることに伴い平成29年度をもって応急仮設校舎の借上げは完了となった。引き続き教育環境の復旧を図るため、石巻市立学校施設災害復旧整備計画に沿って事業の推進に取り組んでいく。						
予算の執行状況	(単位：円)						
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源	
13,997,000	13,996,368	9,131,000			4,865,368		

予算科目	11 款	災害復旧費	総合計画	第 章	復興計画																																		
	3 項	文教施設災害復旧費																																					
	1 目	公立学校施設災害復旧費				()																																	
実施計画掲載ページ			中 事 業	小学校災害復旧費（移転新築事業） 中学校災害復旧費（移転新築事業）																																			
事業コード			事 業 名	雄勝地区統合小・中学校移転新築事業（災害復旧事業）																																			
目的及び事業内容	東日本大震災により被災した雄勝小学校、船越小学校及び雄勝中学校の移転新築を実施する。なお、船越小学校は平成25年4月に雄勝小学校へ統合済み。また、大須小学校と大須中学校は、併設校開校時にそれぞれ統合する。 ・災害復旧事業：校舎、屋内運動場、プール、テニスコート、グラウンド等 ・復興交付金事業：県道側溝改修、道路照明、散策路、植栽、太陽光発電設備等（別事業に掲載）																																						
取 組 実 績	<table border="0"> <tr> <td>平成25年度</td> <td>平成27年度</td> </tr> <tr> <td>・雄勝地区統合小・中学校建設基本構想検討委員会を開催し、基本構想を策定</td> <td>・基本・実施設計業務（繰越）</td> </tr> <tr> <td>・測量</td> <td>・校舎、屋内運動場、プール、テニスコート、グラウンド等工事</td> </tr> <tr> <td>・地質調査(用地造成)</td> <td>・移転予定地林地樹木伐採集積処理業務</td> </tr> <tr> <td>・不動産鑑定</td> <td>・用地造成工事及び工事監理</td> </tr> <tr> <td>・立木補償調査</td> <td>・用地購入（追加分）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・立木補償（追加分）</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>平成28年度</td> </tr> <tr> <td>・建物基本計画、基本実施設計</td> <td>・用地造成工事・同監理完了</td> </tr> <tr> <td>・用地造成基本実施設計</td> <td>・校舎、屋内運動場、プール、テニスコート、グラウンド等工事及び工事監理</td> </tr> <tr> <td>・地質調査（建物）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・用地購入</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・立木補償</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・用地造成工事及び工事監理</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>平成29年度</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・校舎、屋内運動場、プール、テニスコート、グラウンド等工事及び工事監理</td> </tr> </table>							平成25年度	平成27年度	・雄勝地区統合小・中学校建設基本構想検討委員会を開催し、基本構想を策定	・基本・実施設計業務（繰越）	・測量	・校舎、屋内運動場、プール、テニスコート、グラウンド等工事	・地質調査(用地造成)	・移転予定地林地樹木伐採集積処理業務	・不動産鑑定	・用地造成工事及び工事監理	・立木補償調査	・用地購入（追加分）		・立木補償（追加分）	平成26年度	平成28年度	・建物基本計画、基本実施設計	・用地造成工事・同監理完了	・用地造成基本実施設計	・校舎、屋内運動場、プール、テニスコート、グラウンド等工事及び工事監理	・地質調査（建物）		・用地購入		・立木補償		・用地造成工事及び工事監理			平成29年度		・校舎、屋内運動場、プール、テニスコート、グラウンド等工事及び工事監理
平成25年度	平成27年度																																						
・雄勝地区統合小・中学校建設基本構想検討委員会を開催し、基本構想を策定	・基本・実施設計業務（繰越）																																						
・測量	・校舎、屋内運動場、プール、テニスコート、グラウンド等工事																																						
・地質調査(用地造成)	・移転予定地林地樹木伐採集積処理業務																																						
・不動産鑑定	・用地造成工事及び工事監理																																						
・立木補償調査	・用地購入（追加分）																																						
	・立木補償（追加分）																																						
平成26年度	平成28年度																																						
・建物基本計画、基本実施設計	・用地造成工事・同監理完了																																						
・用地造成基本実施設計	・校舎、屋内運動場、プール、テニスコート、グラウンド等工事及び工事監理																																						
・地質調査（建物）																																							
・用地購入																																							
・立木補償																																							
・用地造成工事及び工事監理																																							
	平成29年度																																						
	・校舎、屋内運動場、プール、テニスコート、グラウンド等工事及び工事監理																																						
成 果	平成29年7月に事業完了。同8月より供用開始した。																																						
成果に係る評価	平成29年7月に事業完了。同8月より供用開始し、第2学期から新校舎で授業を開始できた。																																						
予算の執行状況	(単位：円)																																						
	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																	
1,449,474,408	1,449,474,408	1,365,433,000			84,041,408																																		

予算科目	11 款	災害復旧費	総合計画	第 章	復興計画	(4)	未来のために伝統・文化を守り、人・新たな産業を育てる	
	3 項	文教施設災害復旧費				(1)	未来の人を育てる	
	1 目	公立学校施設災害復旧費				(1)	学校教育・社会教育施設等の復旧・復興	
実施計画掲載ページ		P204	中 事 業		小学校災害復旧費（移転新築事業）			
事業コード		004-101-001-00896	事 業 名		北上小学校移転新築事業（災害復旧事業）			
目的及び事業内容		<p>相川小学校、吉浜小学校及び橋浦小学校を統合して開校した北上小学校を、東日本大震災により被災した相川小学校及び吉浜小学校の災害復旧事業として高台に移転新築する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害復旧事業：校舎、屋内運動場、プール、グラウンド等 ・復興交付金事業：太陽光発電設備（別事業に掲載） 						
取 組 実 績		<p>平成26年度実績 ・北上小学校建設基本構想検討委員会を設置し、建設基本構想・基本計画を策定。</p> <p>平成29年度実績 ・北上小学校移転新築工事設計業務プロポーザル選定委員会を設置し、設計者を選定。 ・設計業務（校舎、屋内運動場、プール、グラウンド等） ・地質調査</p>						
成 果		計画どおり各業務に着手し、滞りなく履行されている。						
成果に係る評価		設計業務を発注するに当たり、より優れた設計者を選定するためプロポーザル方式を採用したことにより、計画どおり設計業務を遂行することができた。 今後も関係各所と調整を図りながら、平成32年4月供用開始に向け、計画的に事業を推進していく。						
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳			
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	210,893,000		50,600,000					50,600,000

予算科目	11 款	災害復旧費	総合計画	第 章	復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す	
	4 項	その他公共施設・公用施設災害復旧費				(4)	各種公共施設の復旧と復興	
	1 目	その他公用施設災害復旧費				(2)	消防施設等の復旧・再編	
実施計画掲載ページ		P183	中 事 業		消防施設等災害復旧費			
事業コード		002-402-001-00912	事 業 名		消防署所再編整備事業（河北消防署北上出張所）			
目的及び事業内容		津波で全壊し仮復旧している河北消防署北上出張所を、防災集団移転事業で造成するにっこり団地内の高台へ再建し、北上地区の消防力復旧を図る。						
取 組 実 績		<p>地質調査を行った。 地質調査概要（北上にっこり地区拠点施設） Φ66 11か所 計172m Φ86 2か所 計16m 標準貫入試験 計172回 ※北上出張所 建物構造 鉄筋コンクリート造 平屋建て 延床面積 395.68㎡</p>						
成 果		<p>河北消防署北上出張所建設事業の進捗が図られた。 なお、主な年次計画は次のとおりである。 主な年次計画 平成29年度 地質調査 平成30年度 実施設計、建設工事、工事監理 平成31年度 建設工事、工事監理、備品整備、指令システム移設</p>						
成果に係る評価		北上地区の災害時における防災・活動拠点として、安全で耐久性が高く、高度情報化に対応可能な施設を整備し、地域住民の安心・安全に寄与するため、平成32年2月の出張所完成に向け、事業を着実に継続する必要がある。						
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳			
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	1,158,000		1,157,903					1,157,903

予算科目	11 9 款	災害復旧費 消防費	総合計画	第 章	復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す	
	4 項	その他公共施設・公共施設災害復旧費 消防費				(4)	各種公共施設の復旧と復興	
	1 6 目	その他公用施設災害復旧費 東日本大震災関係費				(2)	消防施設等の復旧・再編	
実施計画 掲載ページ		P183	中 事 業		消防施設等災害復旧費 女川消防署雄勝出張所建設事業費			
事業コード		002-402-001-00911	事 業 名		消防署所再編整備事業（女川消防署雄勝出張所）〔復興基金〕			
目的及び事業内容		津波で全壊し仮復旧している女川消防署雄勝出張所を、防災集団移転事業で造成する雄勝中心部の高台へ再建し、雄勝地区の消防力復旧を図る。						
取 組 実 績		地質調査、実施設計を行った。 地質調査概要 機械ボーリング Φ66 3か所 計50m 標準貫入試験 計50回 設計概要 敷地面積 1,101.11㎡ 建物構造 鉄骨造 地上2階建 延床面積 441.22㎡						
成 果		女川消防署雄勝出張所建設事業の進捗が図られた。 なお、主な年次計画は次のとおりである。 主な年次計画 平成29年度 地質調査、実施設計 平成30年度 建設工事、工事監理、備品整備、指令システム移設 平成31年度 供用開始						
成果に係る評価		震災による被災地区の移転先である伊勢畑地区は、事業化エリアとして、住宅用地や公共施設用地を集約した地区が整備され、新築建物の増加が見込まれる。また、石巻市及び女川町中心部から遠隔地にあり災害発生時中心部からの受援体制に時間を要するため早期に充実・安定した消防力の整備を必要とする地域であるため、平成31年1月の出張所完成に向け、事業を着実に継続していく必要がある。						
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳			
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	23,430,000		19,611,720				9,351,312	10,260,408

予算科目	11 款	災害復旧費	総合計画	復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す		
	4 項	その他公共施設・公用施設災害復旧費			(4)	各種公共施設の復旧と復興		
	1 目	その他公用施設災害復旧費			(1)	行政庁舎の復旧整備		
実施計画 掲載ページ		P181	中 事 業		庁舎災害復旧費（庁舎整備推進室）			
事業コード		002-401-002-00639	事 業 名		荻浜支所整備事業			
目的及び事業内容		荻浜支所は、東日本大震災の津波により大きな被害を受けたことから、防災集団移転事業により造成した高台に荻浜支所と荻浜公民館からなる複合施設として再整備するもの。						
取 組 実 績		建設工事に着手した。 概要 敷地面積 2,870.53㎡ 建物構造 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 平屋建 延床面積 859.00㎡（支所 294.00㎡、公民館 565.00㎡）						
成 果		荻浜支所整備事業の進捗が図られた。 なお、主な年次計画は次のとおりである。 主な年次計画 平成28年度 地質調査・基本設計・実施設計 平成29年度 建設工事 平成30年度 建設工事・供用開始						
成果に係る評価		震災後、荻浜支所は荻浜中学校敷地内の仮設庁舎において業務を行っている現状であり、学校教育への影響や住民への不便をかけていることから、平成30年10月の供用開始に向け、建設工事を着実に進める必要がある。						
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳			
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	15,386,672		15,386,672					15,386,672

予算科目	11 2 款	災害復旧費 総務費	総合計画	復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す
	4 1 項	その他公共施設・公用施設災害復旧費 総務管理費			(4)	各種公共施設の復旧と復興
	1 28 目	その他公用施設災害復旧費 東日本大震災関係費			(1)	行政庁舎の復旧整備
実施計画 掲載ページ	P182		中 事 業	庁舎災害復旧費（庁舎整備推進室） 庁舎整備震災関係費		
事業コード	002-401-002-00874	事 業 名	社鹿総合支所大原出張所災害復旧事業〔復興基金〕			
目的及び事業内容	震災により被災した大原出張所を、災害復旧事業により従前地において再整備するもの。					
取 組 実 績	<p>従前の出張所敷地を津波浸水高以上とするための造成工事を行い、多目的トイレの設置やバリアフリーを取り入れた、基本設計、実施設計を行った。</p> <p>設計概要 敷地面積 281.77㎡ 建物構造 木造平家建て 延床面積 77.76㎡</p>					
成 果	<p>社鹿総合支所大原出張所の進捗が図られた。 なお、主な年次計画は次のとおりである。 主な年次計画 平成29年度 造成工事・基本設計・実施設計 平成30年度 造成工事・建設工事 平成31年度 供用開始</p>					
成果に係る評価	平成31年4月の供用開始に向け、事業を着実に進捗させる必要がある。					
(単位：円)						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳			
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	11,695,200	11,695,200			9,046,401	2,648,799

予算科目	11 款	災害復旧費	総合計画	復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す
	4 項	その他公共施設・公用施設災害復旧費			(4)	各種公共施設の復旧と復興
	1 目	その他公用施設災害復旧費			(1)	行政庁舎の復旧整備
実施計画 掲載ページ	P182		中 事 業	庁舎災害復旧費（庁舎整備推進室）		
事業コード	002-401-002-00641	事 業 名	北上総合支所整備事業			
目的及び事業内容	北上総合支所・公民館は震災の津波により大きな被害を受けたことから、高台のにつこりサンパークに北上小学校やこども園などとともに公共施設を集約し、被災前の総合支所と同様に公民館との複合施設として整備するもの。					
取 組 実 績	<p>応急仮設住宅の解体撤去が終了したことから、地質調査を実施し、北上地域まちづくり委員会からの意見や要望等を取り入れた基本設計を行った。</p>					
成 果	<p>北上総合支所整備事業の進捗が図られた。 なお、主な年次計画は次のとおりである。 主な年次計画 平成29年度 地質調査・基本設計 平成30年度 基本設計・実施設計・建設工事 平成31年度 建設工事 平成32年度 供用開始</p>					
成果に係る評価	北上につこり地区は、北上地区の拠点エリアになっており、平成32年春の供用開始に向け、建設工事を着実に進める必要がある。					
(単位：円)						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳			
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	4,265,890	4,265,890				4,265,890

予算科目	11 2 款	災害復旧費 総務費	総合 計画	復興 計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す
	4 1 項	その他公共施設・公用施設災害復旧費 総務管理費			(4)	各種公共施設の復旧と復興
	1 28 目	その他公用施設災害復旧費 東日本大震災関係費			(1)	行政庁舎の復旧整備
実施計画 掲載ページ	P182		中 事 業	雄勝総合支所災害復旧費 雄勝総合支所整備震災関係費		
事業コード	002-401-002-00640		事 業 名	雄勝総合支所整備事業〔復興基金〕		
目的及び事業内容	雄勝総合支所・公民館は震災の津波により大きな被害を受けたことから、伊勢畑地区に防災集団移転促進事業により整備する拠点エリアに総合支所と公民館の複合施設として整備するもの。					
取組実績	雄勝地域まちづくり委員会からの意見や要望等を取り入れた基本設計を行った。					
成 果	雄勝総合支所整備事業の進捗が図られた。 なお、主な年次計画は次のとおりである。 主な年次計画 平成29年度 基本設計 平成30年度 基本設計・実施設計 平成31年度 建設工事 平成32年度 建設工事・供用開始					
成果に係る評価	伊勢畑地区の建設予定地は、雄勝中心部地区の拠点エリアになっており、平成32年度中の供用開始に向け、建設工事を着実に進める必要がある。					
(単位：円)						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳			
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	8,872,886	8,872,886			2,129,746	6,743,140

予算科目	11 款	災害復旧費	総合 計画	第 章	復興 計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す																																																																			
	4 項	その他公共施設・公用施設災害復旧費				(4)	各種公共施設の復旧と復興																																																																			
	1 目	その他公用施設災害復旧費				(2)	消防施設等の復旧・再編																																																																			
実施計画 掲載ページ	P184		中 事 業	消防施設等災害復旧費																																																																						
事業コード	002-402-002-00403		事 業 名	消防ポンプ置場復旧整備事業																																																																						
目的及び事業内容	震災により被災した消防団の活動拠点である消防団ポンプ置場を復旧・整備し、地区住民の安全で安心して生活できる環境の確保を図る。																																																																									
取組実績	<p>震災により被災した消防団の活動拠点である消防団ポンプ置場を新築した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>ポンプ置場名称</th> <th>事業内容</th> <th>延床面積</th> <th>詰所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>石巻地区団釜大街道班 ※</td><td>鉄骨3階建て</td><td>196.73㎡</td><td>有</td></tr> <tr><td>石巻地区団中央班 ※</td><td>木造2階建て</td><td>211.98㎡</td><td>有</td></tr> <tr><td>石巻地区団門脇班 ※</td><td>木造2階建て</td><td>62.10㎡</td><td>有</td></tr> <tr><td>石巻地区団八幡班 ※</td><td>木造2階建て</td><td>62.10㎡</td><td>有</td></tr> <tr><td>北上地区団相川班 ※</td><td>木造2階建て</td><td>70.38㎡</td><td>有</td></tr> <tr><td>牡鹿地区団大原班 ※</td><td>木造2階建て</td><td>62.11㎡</td><td>有</td></tr> <tr><td>牡鹿地区団小網倉班 ※</td><td>木造2階建て</td><td>62.24㎡</td><td>有</td></tr> <tr><td>牡鹿地区団谷川班 ※</td><td>木造2階建て</td><td>66.25㎡</td><td>有</td></tr> <tr><td>牡鹿地区団大谷川班 ※</td><td>木造2階建て</td><td>62.24㎡</td><td>有</td></tr> <tr><td>牡鹿地区団寄磯班 ※</td><td>木造平屋建て</td><td>62.24㎡</td><td>有</td></tr> <tr><td>牡鹿地区団鮫浦班 ※</td><td>木造2階建て</td><td>62.11㎡</td><td>有</td></tr> <tr><td>牡鹿地区団鮎川班</td><td>木造平屋建て</td><td>82.81㎡</td><td>有</td></tr> <tr><td>牡鹿地区団小淵班</td><td>木造2階建て</td><td>62.94㎡</td><td>有</td></tr> <tr><td>石巻地区団小竹班</td><td>木造平屋建て</td><td>28.98㎡</td><td>無</td></tr> <tr><td>石巻地区団荻浜班</td><td>木造平屋建て</td><td>79.49㎡</td><td>有</td></tr> <tr><td>石巻地区団川口班</td><td>木造平屋建て</td><td>31.46㎡</td><td>無</td></tr> </tbody> </table> <p>※は平成28年度繰越分</p>						ポンプ置場名称	事業内容	延床面積	詰所	石巻地区団釜大街道班 ※	鉄骨3階建て	196.73㎡	有	石巻地区団中央班 ※	木造2階建て	211.98㎡	有	石巻地区団門脇班 ※	木造2階建て	62.10㎡	有	石巻地区団八幡班 ※	木造2階建て	62.10㎡	有	北上地区団相川班 ※	木造2階建て	70.38㎡	有	牡鹿地区団大原班 ※	木造2階建て	62.11㎡	有	牡鹿地区団小網倉班 ※	木造2階建て	62.24㎡	有	牡鹿地区団谷川班 ※	木造2階建て	66.25㎡	有	牡鹿地区団大谷川班 ※	木造2階建て	62.24㎡	有	牡鹿地区団寄磯班 ※	木造平屋建て	62.24㎡	有	牡鹿地区団鮫浦班 ※	木造2階建て	62.11㎡	有	牡鹿地区団鮎川班	木造平屋建て	82.81㎡	有	牡鹿地区団小淵班	木造2階建て	62.94㎡	有	石巻地区団小竹班	木造平屋建て	28.98㎡	無	石巻地区団荻浜班	木造平屋建て	79.49㎡	有	石巻地区団川口班	木造平屋建て	31.46㎡	無
ポンプ置場名称	事業内容	延床面積	詰所																																																																							
石巻地区団釜大街道班 ※	鉄骨3階建て	196.73㎡	有																																																																							
石巻地区団中央班 ※	木造2階建て	211.98㎡	有																																																																							
石巻地区団門脇班 ※	木造2階建て	62.10㎡	有																																																																							
石巻地区団八幡班 ※	木造2階建て	62.10㎡	有																																																																							
北上地区団相川班 ※	木造2階建て	70.38㎡	有																																																																							
牡鹿地区団大原班 ※	木造2階建て	62.11㎡	有																																																																							
牡鹿地区団小網倉班 ※	木造2階建て	62.24㎡	有																																																																							
牡鹿地区団谷川班 ※	木造2階建て	66.25㎡	有																																																																							
牡鹿地区団大谷川班 ※	木造2階建て	62.24㎡	有																																																																							
牡鹿地区団寄磯班 ※	木造平屋建て	62.24㎡	有																																																																							
牡鹿地区団鮫浦班 ※	木造2階建て	62.11㎡	有																																																																							
牡鹿地区団鮎川班	木造平屋建て	82.81㎡	有																																																																							
牡鹿地区団小淵班	木造2階建て	62.94㎡	有																																																																							
石巻地区団小竹班	木造平屋建て	28.98㎡	無																																																																							
石巻地区団荻浜班	木造平屋建て	79.49㎡	有																																																																							
石巻地区団川口班	木造平屋建て	31.46㎡	無																																																																							
成 果	消防団ポンプ置場を新築することにより、当該地区の消防力が復旧し、地区住民の安全で安心して生活できる環境の確保が図られた。																																																																									
成果に係る評価	区分		成果指標		達成率等																																																																					
			目標値	実績等																																																																						
H27	H26繰越		-	1棟	92.9%																																																																					
	H27現年		14棟	13棟																																																																						
H28	H27繰越		-	1棟	31.3%																																																																					
	H28現年		16棟	5棟																																																																						
H29	H28繰越		-	11棟	88.8%																																																																					
	H29現年		7棟	5棟																																																																						
平成29年度において7棟の新築を予定していたが、5棟は年度内に完成し、残り2棟は平成30年度に繰り越した。																																																																										
成果に係る評価	被災したポンプ置場について、整備計画が復興状況による計画変更に伴い、復旧必要か所が49か所から47か所となっており、43か所が復旧し、復旧率は91%となっている。平成29年度整備予定であった7棟のうち2棟が造成等の原因により、平成30年度へ繰越となっており、建築可能となった地区から順次整備を行い、早期復旧整備に努めていく必要がある。																																																																									
(単位：円)																																																																										
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																							
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																																				
	398,402,000	368,702,496	238,275,000	0	0	130,427,496																																																																				

予算科目	11 款	災害復旧費	総合計画	第 章		復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す																						
	4 項	その他公共施設・公用施設災害復旧費		第 節			(4)	各種公共施設の復旧と復興																						
	1 目	その他公用施設災害復旧費		()			(2)	消防施設等の復旧・再編																						
実施計画掲載ページ		P184	中 事 業		消防施設等災害復旧費																									
事業コード		002-402-002-00405	事 業 名		非常備消防車両整備事業																									
目的及び事業内容		被災した非常備消防車両を復旧整備することにより、消防設備の充実と地域消防力の向上を推進し、地域住民が安全で安心して生活できる環境の確保を図る。																												
取 組 実 績		消防団車両復旧更新計画に基づき、消防ポンプ自動車2台、小型動力ポンプ付積載車3台、小型動力ポンプ付軽積載車1台、計6台を整備した。																												
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>車種</th> <th>台数</th> <th>配備先</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">消防ポンプ自動車</td> <td rowspan="2">2台</td> <td>石巻地区団荻浜班</td> </tr> <tr> <td>石巻地区団福貴浦班</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">小型動力ポンプ付積載車</td> <td rowspan="3">3台</td> <td>石巻地区団小竹班</td> </tr> <tr> <td>石巻地区団荻浜班</td> </tr> <tr> <td>河北地区団二子地区</td> </tr> <tr> <td>小型動力ポンプ付軽積載車</td> <td>1台</td> <td>河北地区団二子地区</td> </tr> </tbody> </table>							車種	台数	配備先	消防ポンプ自動車	2台	石巻地区団荻浜班	石巻地区団福貴浦班	小型動力ポンプ付積載車	3台	石巻地区団小竹班	石巻地区団荻浜班	河北地区団二子地区	小型動力ポンプ付軽積載車	1台	河北地区団二子地区							
車種	台数	配備先																												
消防ポンプ自動車	2台	石巻地区団荻浜班																												
		石巻地区団福貴浦班																												
小型動力ポンプ付積載車	3台	石巻地区団小竹班																												
		石巻地区団荻浜班																												
		河北地区団二子地区																												
小型動力ポンプ付軽積載車	1台	河北地区団二子地区																												
成 果		非常備消防車両を復旧整備したことにより、消防設備の回復と地域消防力が向上され、地域住民が安全で安心して生活できる環境の確保が図られた。																												
		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">予算</th> <th colspan="2">成果指標</th> <th rowspan="2">達成率等</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>H27現年</td> <td>11台</td> <td>11台</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>H28現年</td> <td>6台</td> <td>6台</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>H29現年</td> <td>6台</td> <td>6台</td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table>							区分	予算	成果指標		達成率等	目標値	実績等	H27	H27現年	11台	11台	100%	H28	H28現年	6台	6台	100%	H29	H29現年	6台	6台	100%
区分	予算	成果指標		達成率等																										
		目標値	実績等																											
H27	H27現年	11台	11台	100%																										
H28	H28現年	6台	6台	100%																										
H29	H29現年	6台	6台	100%																										
成果に係る評価		被災した非常備消防車両について、配備計画が復興状況による計画変更に伴い、復旧必要車両が35台から32台となっており、31台が復旧し、復旧率は97%となっている。現時点で配備は順調に進められており、残る1台については、平成30年度復旧完了を予定し、着実な配備が必要である。																												
(単位：円)																														
予算の執行状況		予算額	決算額	決算額の財源内訳																										
				国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																							
		71,226,000	71,226,000	47,484,000				23,742,000																						